山梨県小中学校中学校体育連盟弓道専門部

令和６年度　熱中症対策について

連日の猛暑により各地で熱中症による救急車搬送等のニュースが多くなっています。夏季に行われる山梨県総合体育大会弓道の部においては、日中の暑い時間帯での活動となります。

山梨県小中学校体育連盟弓道専門部では、熱中症の対策として、下記のような取り組みを行います。

全ての生徒および競技役員が健康で安全に大会を終えることができるよう専門部員全員で留意しながら大会運営にあたってください。

記

**【日々の練習において】**

生徒たちに対し、小まめな水分補給、体調変化への気配り、無理に頑張りすぎないことなどの指導を徹底してほしいと思います。

また、指導者は気象情報等に注意するとともに、「休憩時間の確保」、「水分補給への声かけ」、「健康観察」などを十分に行い、個々の生徒に応じた対応をお願いします。ＷＢＧＴ値によっては、活動を中止や中断する判断も必要と考えます。

**【大会において】**

これから県総合体育大会、夏季中学生弓道強化練習会と弓道専門部主催の大きな大会等が続きます。主催者として、熱中症予防の観点から以下のことに留意をお願いします。

**（１）選手・審判等競技役員**

生命、安全を第一に守ることが基本になります。競技規則には反することになるかも知れませんが、競技会場の環境や気象状況から判断し、選手・審判・選手役員等への水分補給や休息時間の確保及び会場の換気など状況に応じて臨時の判断を行うこともあります。

**（２）観客・応援者**

・観客・応援者に対し給水の呼びかけを定期的に放送等で行います。

・帽子やタオル等で頭・首付近を覆うことの呼びかけを行います。

・気分が悪くなった場合は、直ちに救護控室に待機している救護担当に申し出るよ

う周知を図ります。

**（３）大会本部**

下記のような準備・注意を図ります。

・冷房のある救護控室を確保します。

・ＷＢＧＴ値を測定する熱中症指標計を準備しデータの確認を行います。

・体温計を準備します。

・経口補水液、スポーツドリンク等を準備します。

・救護担当職員（看護師または養護教諭）を常駐します。

・生徒待機場所に扇風機を設置します。

**（４）各中学校の対応**

 ・汗拭き用のタオルを持参させます。

 ・着替えを持参させます。

 ・水筒を持参させます。

（午後の分も考えて予備補充用の凍らせたペットボトルを準備させます。）

 ・水筒の中身としてスポーツドリンクを推奨します。

**（５）熱中症特別警戒アラート発表時の対応**

 ・競技内容を一人１２射から8射に変更し、大会時間を短縮します。

・屋外での応援は原則なしとします。